

# レクリエーション種目

## 健康・フィットネス系

県体協「スポーツリーダーバンク」

# 指導者派遣の幅拡大

## 多様な要望に対応

### 相談窓口4カ所に利用増を狙う

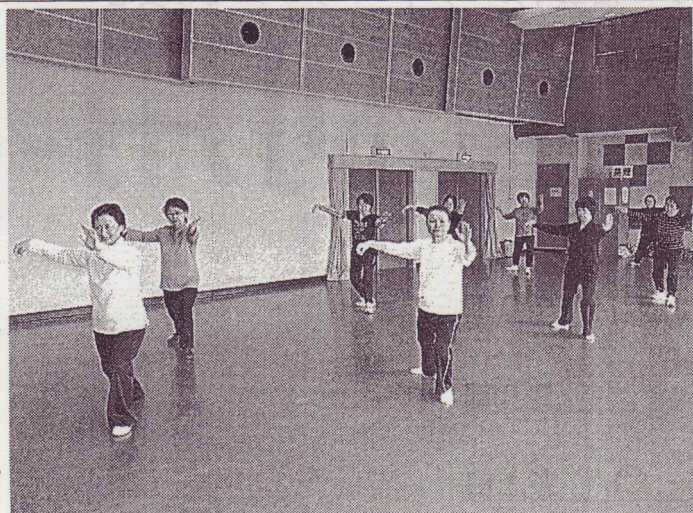
地域スポーツクラブや学校部活動に指導者を派遣する滋賀県体育協会の「スポーツリーダーバンク」が見直され、今月から新たにレクリエーション種目や健康・フィットネス系の指導者も派遣できるようになった。多様化する県民のスポーツライフに対応するため、相談窓口も県内四カ所に増やし、低迷する利用者の増加を狙う。

同バンクは一九八二学校などに派遣してきた登録指導者の高齢

化も進んでいた。

年に始まり、野球やサッカーなど競技スポーツの指導者を希望するどまり、約六百三十人は実働可能な約四百

人。派遣可能になった種目はターゲットバードゴルフ、フリーピン



スポーツリーダーバンクから派遣された北川さん（左端）の指導で太極拳に取り組む「カモンスポーツクラブ」の会員たち（米原市・山東公民館）

ダンスなど約二十種類。従来一カ所だった相談窓口を県域ごとに置き、競技力向上や「楽しみたい」といった要望に沿った身近な指導者を紹介する。

すでに数件の派遣要請が相次ぎ、米原市の「カモンスポーツクラブ」は、彦根市の北川はつ江さんの指導で月二回の太極拳に取り組む。同クラブは「四人の候補者から近場で最適の指導者が見つかった」と喜ぶ。県体協077(511)3132は「子どもからお年寄りまで幅広い層の要望に応えたい」としている。（岡本壮）